



2023年4月24日

各位

会社名 大和ハウス工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 芳井 敬一
(コード：1925 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 IR室長 山田 裕次
電話番号 (06) 6225 - 7804

2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年11月10日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせします。

記

1. 2023年3月期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,760,000	360,000	347,000	226,000	343.78
今回修正予想（B）	4,908,000	465,000	455,000	308,000	468.51
増減額（B－A）	148,000	105,000	108,000	82,000	—
増減率（％）	3.1	29.2	31.1	36.3	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	4,439,536	383,256	376,246	225,272	343.82

（注）上記、今回修正予想には退職給付会計における数理計算上の差異966億円が含まれております。

2. 2023年3月期配当予想

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想		70円00銭	130円00銭
当期実績	60円00銭		
前期実績 （2022年3月期）	55円00銭	71円00銭	126円00銭

（注）2022年3月期配当の内訳：普通配当 116円00銭、記念配当 10円00銭（創業者 故 石橋信夫生誕100周年記念配当）

なお、配当予想は当初公表（2022年5月13日）より変更ありません。

3. 連結業績予想の修正理由

2023年4月13日に公表した「退職給付に関する割引率見直しに伴う数理計算上の差異（営業利益）の発生について」でお知らせした退職給付に関する割引率変更による数理計算上の差異812億円及び年金資産の運用から生じる運用益160億円等を含めた退職給付会計における数理計算上の差異（以下「数理差異」という。）は966億円となりました。

これに加え、新型コロナウイルス感染症影響からのホテル事業の回復や投資不動産の売却が順調に進捗した結果、売上高 49,080 億円、営業利益 4,650 億円の見通しとなります。なお、数理差異を除いた営業利益は 3,684 億円です。

なお、配当予想については当初公表（2022 年 5 月 13 日）より変更なく、2023 年 3 月期期末配当は 70 円 00 銭（年間配当 130 円）とし、連結配当性向は 27.7%程度となる予定です。数理差異については、その影響を除いて配当金額を決定しており、その影響を除いた場合、連結配当性向は 35.6%程度となる予定です。

当社は引き続き配当政策に従い、配当性向 35%以上かつ年間の 1 株当たりの配当金額の下限を 130 円とし安定的な配当の維持に努めてまいります。

以 上

（ご参考）

数理差異を除く連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,760,000	360,000	347,000	226,000	343.78
今回修正予想（B）	4,908,000	368,400	358,400	240,000	365.07
増減額（B－A）	148,000	8,400	11,400	14,000	—
増減率（％）	3.1	2.3	3.3	6.2	—
数理差異を除く 前期実績 （2022 年 3 月期）	4,439,536	332,267	325,256	189,067	288.57